



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月12日
東

上場会社名 日本コロムビア株式会社 上場取引所
 コード番号 6791 URL <http://columbia.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 眞市
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 鈴木 千佳代 (TEL) 03-6895-9870
 最高財務責任者
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	3,006	8.5	100	—	98	—	39	—
27年3月期第1四半期	2,770	△10.6	△361	—	△359	—	△368	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 79百万円(—%) 27年3月期第1四半期 △342百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	2.90	—
27年3月期第1四半期	△27.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	6,795	1,487	21.2
27年3月期	7,760	1,418	17.5

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 1,438百万円 27年3月期 1,359百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	5,600	△1.0	△100	—	△107	—	△180	△13.34
通期	11,500	△8.9	120	—	105	—	10	0.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名)、除外 1社(社名) エスエルジーエルエルシー

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	13,512,870株	27年3月期	13,512,870株
28年3月期1Q	23,141株	27年3月期	22,590株
28年3月期1Q	13,489,978株	27年3月期1Q	13,492,497株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	12
四半期業績の推移	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

日本の音楽市場につきまして、配信に関しましては平成27年1月から3月(最新情報)における有料音楽配信の売上実績は前年同期比105%となりましたが、当社にとって依然として主要な市場であるパッケージ商品に関しましては、平成27年1月から6月における音楽ビデオを含む音楽ソフトの生産実績は前年同期比100%(以上、一般社団法人日本レコード協会調べ)となっております。しかしながら、パッケージ市場につきましては今だに縮小傾向が続いております。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間の売上高は30億6百万円(前年同四半期に比べ8.5%増)となりました。これは主に、市販/配信事業において、アニメ関連作品の売上が好調に推移したこと、特販/通販事業においても、一般的に売上が増加したことによるものであります。

損益につきましても、市販/配信事業において、アニメ関連作品の売上が好調に推移し、かつ、利益率の高い過年度発売作品の売上が堅調に推移したこと、特販/通販事業においても、一般的に売上が増加したこと、さらには、昨年度に実施した組織改革のための転進支援施策による全社的な固定費の大幅削減などにより、営業利益は1億円(前年同四半期は営業損失3億6千1百万円)となり、経常利益は9千8百万円(前年同四半期は経常損失3億5千9百万円)となりました。

また、米国における連結子会社に対する出資の全持分を譲渡したことに伴う特別損失6千万円を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は3千9百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失3億6千8百万円)となりました。

セグメントの業績の概況は、次のとおりであります。

〔市販/配信事業〕

アニメ関連作品の売上が好調に推移したことなどにより、売上高は21億9千3百万円(前年同四半期に比べ8.9%増)となりました。また、損益につきましては、前述のアニメ関連作品の売上が好調に推移したほか、利益率の高い過年度発売作品の売上が堅調に推移したことなどにより、営業利益は2億6千9百万円(前年同四半期は営業損失1千2百万円)となりました。

主な作品といたしましては、「美空ひばり」の初出し映像、歌と演技、語りでつづった“宙(そらから)”をはじめ、「氷川きよし」の九州を舞台にした旅情あふれるシングル“さすらい慕情”、名古屋発の4人組ロック・バンド「04 Limited Sazabys」のファースト・フル・アルバム“CAVU”、正統派ビジュアルアイドルユニット「palet」の第5弾シングル“Time to Change”、“THE IDOLM@STER”シリーズ、“手裏剣戦隊ニンニンジャー”シリーズなどの自社制作作品が、売上に貢献いたしました。

〔特販/通販事業〕

一般的に売上が増加したことなどにより、売上高は4億7千3百万円(前年同四半期に比べ21.8%増)となりました。営業利益は2億2百万円(前年同四半期は営業利益1億6千1百万円)となりました。

〔その他〕

売上高は3億3千8百万円(前年同四半期に比べ7.7%減)となり、営業利益は9千4百万円(前年同四半期は営業利益5千6百万円)となりました。

当社グループは、依然として市場が低迷しているパッケージ商品に依存している状況からの脱却を図るため、アーティストマネジメントを含む新規事業強化への構造改革が急務であるという認識に基づき、成長分野への経営資源の集中投下を行っておりますが、現在は事業の開発段階であります。

このように、当社グループを取り巻く厳しい経営環境に対応し、将来を見すえた新規事業強化に向け、昨年度には組織改革のための転進支援施策を実施するとともに、より一層の意思決定の迅速化を図るため、平成27年4月1日付で代表取締役を1名体制にいたしました。

さらに、アーティストの発掘、育成と、各アーティストの特性を活かした様々な音楽関連商品やサービスを開発・提供していくことを強化するため、平成27年4月1日付で社長直轄の独立事業部としてマネジメント事業部を創設し、ロックアーティストやインストゥルメンタルアーティストを中心とした、いわゆる360°ビジネスによる取

益確立に向けた取り組みを加速しております。

なお、今後も、フェイス・グループの一員として、戦略的パートナーシップを構築していくことにより、グループ全体で注力するアーティストの育成や様々な音楽関連サービスを充実させ、グループ間の事業シナジーの実現に努めてまいります。

売上高の貢献主要作品

〔市販／配信事業〕

<音楽ソフト>

“さすらい慕情”	「氷川きよし」
“伝説の歌姫 李香蘭の世界”	「李香蘭(山口淑子)」
“男の棧橋”	「大川栄策」
“街角の心”	「東京大衆歌謡楽団」
“なかにし礼と12人の女優たち”	
“宮川彬良 Presents 宇宙戦艦ヤマト2199 Concert 2015 ”	
“THE IDOLM@STER” シリーズ	
“手裏剣戦隊ニンニンジャー” シリーズ	
“2015 アニメ&キッズ・ヒット・マーチ みんなのリズム／100万年の幸せ!!”	
“2015 ポップ・ヒット・マーチ ～レット・イット・ゴー ～ありのままで～／にじいろ～”	
“げんきげんきノンタン おばけむらめいろ”	
“いないいないばあっ!” シリーズ	
“スマイル -母を想う-	「幸田浩子」
“ふる里の民踊 第55集”	
“Look me”、“伝えなけりゃ”	「松山千春」
“WE ARE YOUNG”	「I Don't Like Mondays.」
“CAVU”	「04 Limited Sazabys」
“未来形Answer E.P.”	「TRUSTRICK」
“ぜいたく”	「在日ファンク」
“コピペ”	「グッドモーニングアメリカ」
“Time to Change”	「palet」
“非幸福論”	「LACCO TOWER」
“夏色キャンディ”	「HR」

<映像ソフト>

“宙(そらから)”	「美空ひばり」
“氷川きよしスペシャルコンサート2014 きよしこの夜Vol.14”、“さすらい慕情”	「氷川きよし」
“銃皇無尽のファフニール Vol.1～Vol.4”	
“THE IDOLM@STER” シリーズ	
“いないいないばあっ!” シリーズ	
“みいつけた!” シリーズ	
“バレエ・ビューティフル ～スワン・アーム・カーディオ／バックステージ・ワークアウト～”、 “バレエ・ビューティフル ～ベーシック・ワークアウト ターゲット・ワークアウト～”	「メアリー・ヘレン・パウアーズ」
“「in トーキョーシティツア-2014-2015」 ファイナル@Zepp Tokyo 2015.03.22”	「グッドモーニングアメリカ」

<音楽配信>

“ハナミズキ”	「一青窈」
“THE IDOLM@STER” シリーズ	
“手裏剣戦隊ニンニンジャー” シリーズ	

<ゲームソフト>

ニンテンドー3DS

“見習い魔女とモコモコフレンズ”

“すみっコぐらし ここがおちつくんです”

[特販/通販事業]

“宙(そらから)”

「美空ひばり」

“演歌の花道”

“擦り切れるまで聴いた歌謡ポップス100”

[その他]

<製造販売受託>

株式会社よしもとアール・アンド・シー

“THE BOOM FINAL”

「THE BOOM」

“Coffee Bar Cowboy”

「藤井隆」

株式会社ヤマハミュージックメディア

“ライブ・アット・ロックパラスト 1981&1983”

「ストレイ・キャッツ」

“ライブ・アット・シェイ・スタジアム 1982”

「ザ・フォー」

株式会社サブカライズレコード

“夕溜まりのしおり”

「そらる」

“Anison Piano ～marasy animation songs cover on piano～”、

“marasy piano world”

「marasy」

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度と比較して9億6千4百万円減少し、67億9千5百万円となりました。

主な増減としては、資産の部では、受取手形及び売掛金が7億2千7百万円、商品及び製品が1億3千3百万円減少しております。負債の部では、支払手形及び買掛金が1億3千6百万円、未払金が3億6千万円、未払費用が1億3千7百万円、未払印税が1億7千5百万円減少いたしました。また、純資産は親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことなどにより、14億8千7百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期(平成27年4月1日～平成28年3月31日)の連結業績予想につきましては、本年5月15日に開示した業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社の連結子会社であったエスエルジーエルエルシーに対する出資の全持分を譲渡したことに伴い、当第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,592	3,573
受取手形及び売掛金	1,933	1,206
商品及び製品	459	325
仕掛品	308	266
原材料及び貯蔵品	70	36
繰延税金資産	1	0
前渡金	253	335
前払費用	229	186
その他	188	179
貸倒引当金	△6	△4
流動資産合計	7,030	6,106
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	101	100
機械及び装置(純額)	20	19
工具、器具及び備品(純額)	59	55
土地	0	0
リース資産(純額)	15	13
有形固定資産合計	198	190
無形固定資産		
リース資産	7	6
ソフトウェア	155	144
その他	5	5
無形固定資産合計	168	156
投資その他の資産		
投資有価証券	52	53
繰延税金資産	2	2
長期前払費用	8	10
長期未収入金	108	108
その他	462	456
貸倒引当金	△272	△290
投資その他の資産合計	362	341
固定資産合計	729	688
資産合計	7,760	6,795

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	882	746
短期借入金	230	260
1年内返済予定の長期借入金	313	288
リース債務	10	9
未払金	1,144	783
未払費用	244	106
未払印税	1,685	1,509
未払法人税等	55	10
返品調整引当金	154	77
組織改革引当金	7	—
その他	307	291
流動負債合計	5,033	4,083
固定負債		
長期借入金	732	682
リース債務	14	11
繰延税金負債	0	0
退職給付に係る負債	529	498
資産除去債務	28	28
その他	3	2
固定負債合計	1,308	1,224
負債合計	6,342	5,307
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	557	557
利益剰余金	21	60
自己株式	△30	△30
株主資本合計	1,548	1,587
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	2
為替換算調整勘定	△223	△175
退職給付に係る調整累計額	32	25
その他の包括利益累計額合計	△189	△148
新株予約権	58	48
純資産合計	1,418	1,487
負債純資産合計	7,760	6,795

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	2,770	3,006
売上原価	1,717	1,751
売上総利益	1,053	1,254
販売費及び一般管理費		
販売費	622	533
一般管理費	792	620
販売費及び一般管理費合計	1,414	1,153
営業利益又は営業損失(△)	△361	100
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
受取手数料	2	2
雑収入	0	—
その他	0	0
営業外収益合計	3	3
営業外費用		
支払利息	1	3
その他	0	0
営業外費用合計	2	4
経常利益又は経常損失(△)	△359	98
特別利益		
新株予約権戻入益	—	10
特別利益合計	—	10
特別損失		
海外事業整理損	—	60
特別損失合計	—	60
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△359	48
法人税、住民税及び事業税	9	9
法人税等調整額	0	0
法人税等合計	9	9
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△368	39
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支 配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	△368	39

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△368	39
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
為替換算調整勘定	△2	47
退職給付に係る調整額	28	△7
その他の包括利益合計	26	40
四半期包括利益	△342	79
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△342	79
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	市販/配信	特販/通販	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,015	388	2,404	366	2,770
セグメント間の内部売上高 又は振替高	23	1	24	34	59
計	2,038	390	2,428	401	2,830
セグメント利益又は損失(△)	△12	161	148	56	204

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、音楽著作権取得管理事業および製造販売受託事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	148
「その他」の区分の利益	56
セグメント間取引消去	0
のれんの償却額	△0
全社費用(注)	△565
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△361

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産にかかる減損損失を認識していないため、また、のれんの金額に重要な変動が生じていないため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	市販/配信	特販/通販	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,193	473	2,667	338	3,006
セグメント間の内部売上高 又は振替高	23	2	26	8	34
計	2,216	476	2,693	346	3,040
セグメント利益	269	202	471	94	566

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、音楽著作権取得管理事業および製造販売受託事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	471
「その他」の区分の利益	94
セグメント間取引消去	0
全社費用(注)	△467
四半期連結損益計算書の営業利益	100

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産にかかる減損損失を認識していないため、記載を省略しております。

4. 補足情報

四半期業績の推移

平成27年3月期(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(単位:百万円)

	第1四半期 連結会計期間	第2四半期 連結会計期間	第3四半期 連結会計期間	第4四半期 連結会計期間
売上高	2,770	2,888	3,436	3,534
営業損失(△)	△361	△418	△111	△4
経常利益又は経常損失(△)	△359	△407	△114	18
親会社株主に帰属する 四半期純損失(△)	△368	△676	△136	△465

平成28年3月期(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(単位:百万円)

	第1四半期 連結会計期間
売上高	3,006
営業利益	100
経常利益	98
親会社株主に帰属する 四半期純利益	39